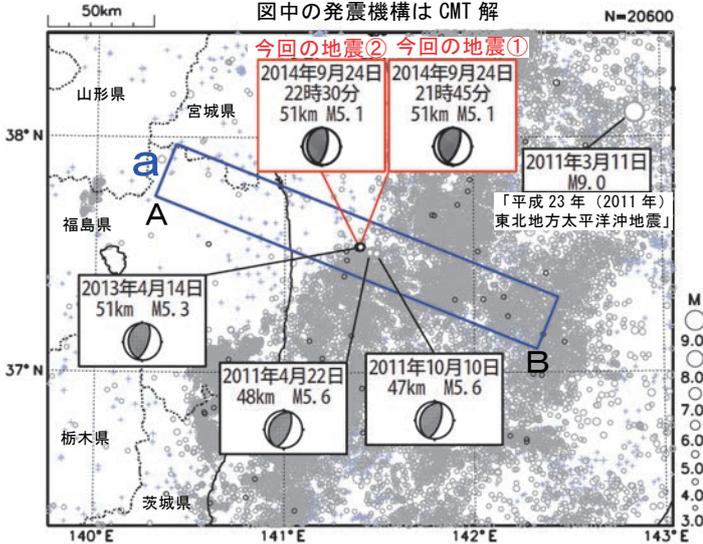


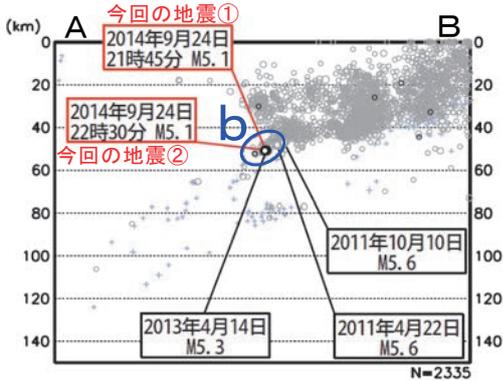
# 9 月 24 日 福島県沖の地震

震央分布図  
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 9 月 30 日、  
 深さ 0～150km、M $\geq$ 3.0)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、  
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、  
 2014 年 9 月の地震を濃い○で表示

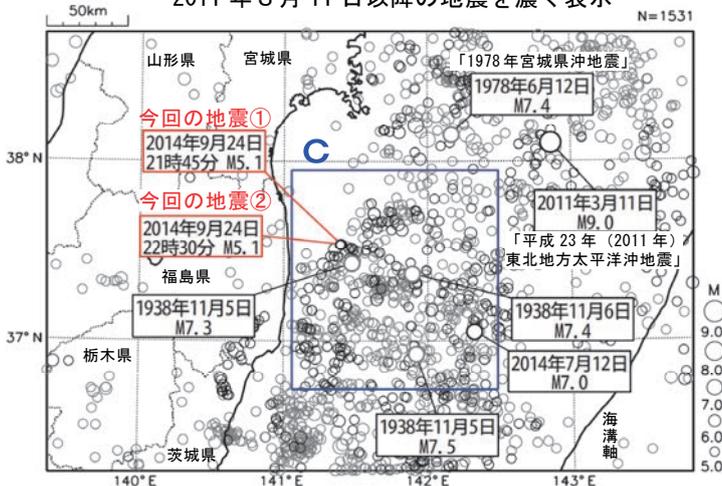


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図  
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 9 月 30 日、  
 深さ 0～150km、M $\geq$ 5.0)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

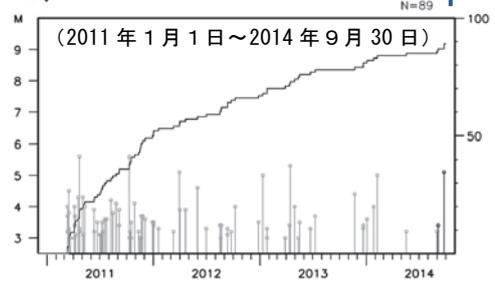
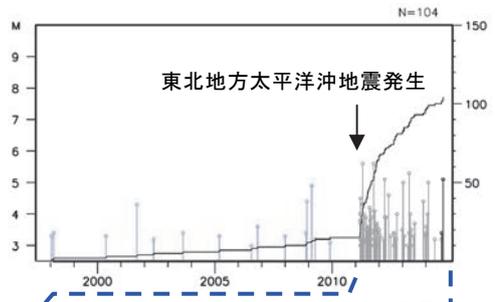


2014 年 9 月 24 日 21 時 45 分に福島県沖の深さ 51km で M5.1 の地震 (最大震度 4、①) が発生した。また、同日 22 時 30 分にはほぼ同じ場所で M5.1 の地震 (最大震度 4、②) が発生した。これらの地震は、発震機構 (CMT 解) がそれぞれ西北西-東南東方向と東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化しており、M5.0 を超える地震が時々発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。この地震の発生以降、広い範囲で M7 クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

